

既存システムを生かして導入できる倉庫運用システム 「Biz-Logi WES」を提供開始

～中堅・中小企業の倉庫運用をドラッグ & ドロップで設計～

佐川急便を中核とする SG ホールディングスグループにおいて IT 統括事業を担う SG システム株式会社(本社:京都市南区、代表取締役社長:丸山信二)は、2026 年 4 月より、自社設計が可能な新たな倉庫運用管理システム(Warehouse Execution System、以下「WES」)「Biz-Logi WES」の提供を開始します。

「Biz-Logi WES」は、既存システムでは対応しきれない運用面を補完する役割を担い、現在のシステム環境を生かした倉庫運用の効率化を実現します。ドラッグ & ドロップによる直感的な操作で作業設計や運用が行うことができ、専門的なプログラミングスキルを必要としないため、リソースに制約のある中堅・中小企業でも自社業務に即した運用が可能です。さらに、ローコード^{*1} ベースで開発されているため、追加開発が必要な場合でも、従来のスクラッチ開発と比較して、導入コストを 40%以上削減できます。

なお、本システムにおける、倉庫作業に関する設計機能および当該設計に基づく作業指示の生成に関する技術については、特許出願中です。

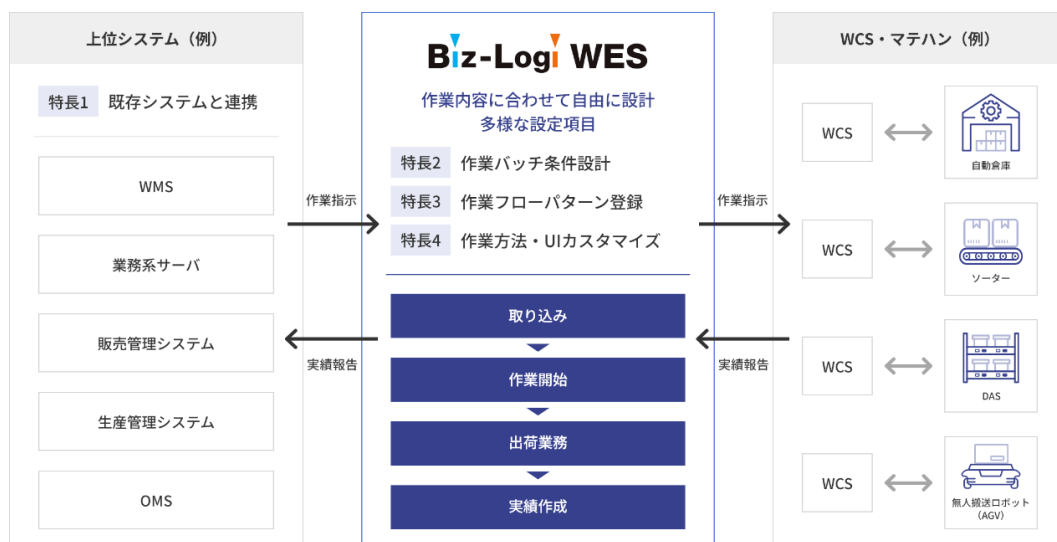
■開発の背景

WES は、倉庫内のオペレーションを統合的に管理し、人的・物的リソースの最適化と業務の効率化を支援するシステムです。WMS^{*2} や WCS^{*3} と連携することで、倉庫全体のスムーズな運用を実現します。

近年、E コマース市場の拡大や労働力不足、物流 DX(デジタルトランスフォーメーション)の加速により、効率的な倉庫運用に加えて、外部環境の変化に柔軟に対応できるシステムのニーズが高まっています。しかし、既存の WES は大企業向けが中心であり、特に中堅・中小企業においては導入コストや期間、仕様変更の難しさが大きな障壁となっていました。

こうした課題に対応するため、SG システムは柔軟性とコスト抑制を両立した新たな WES を開発しました。これにより、短期間での導入と業務変化への迅速な対応が可能になります。

■Biz-Logi WES の特長



1. 多様な既存システムと連携可能

WMS^{※2}をはじめとするさまざまな上位システムと柔軟に連携できます。上位システムでは対応しきれない、具体的な作業の進め方や実施方法の設計を「Biz-Logi WES」で管理し、運用面を補完します。現在のシステム環境を生かしながら、倉庫業務の効率化が可能です。

2. 作業バッチ条件の自由設計

出荷先や明細数、ロケーションなどの条件を、ユーザー自身が簡単な操作で設定できます。配送・納品条件などに応じて作業内容をグルーピングした作業バッチを設計し、作業のしやすさを実現します。

3. 作業フローのパターン登録

販売チャネルや荷主ごとに異なる、作業の種類と順序などの作業フローをパターン登録できます。それぞれに対応した帳票や作業データを自動生成し、業務の標準化と効率化を支援します。

4. 作業方法や UI のカスタマイズ性

ピッキング、名寄せ、検品などの基本機能に加え、帳票やコード、画面表示項目などを自由に設定できます。現場業務に即した運用が行えます。

■今後の展開

本システムは、2027 年度中に SaaS 型での提供を予定しています。今後は、ローコード開発基盤^{※4}を活用し、ユーザー自身が業務特性に応じた独自機能を設計・開発できるサービスの提供も進めていきます。

さらに、2025 年 11 月に開始したデジタルツインを活用した物流コンサルティング^{※5}で得られたシミュレーション結果を「Biz-Logi WES」に連携し、実運用へ反映することで、デジタル世界と実世界をつなぎ、倉庫運用の高度化を実現していきます。

■関連 Web サイト

- ・Biz-Logi WES (サービスサイト) : <https://www.sg-systems.co.jp/lp/wes/>
- ・Biz-Logi WES (当社コーポレートサイト内製品ページ) : 2026 年 4 月下旬公開予定

SG システムは、今後も中堅・中小企業の現場ニーズに寄り添いながら、企業規模や業種を問わず、大企業の高度な業務にも対応できるソリューションの開発に取り組むとともに、物流現場の DX 推進と業務改善を支援してまいります。

※1 ローコード: 専門的なプログラミングをほとんど必要とせず、画面操作により柔軟なシステム設計や機能追加を行える開発手法

※2 WMS (Warehouse Management System、倉庫管理システム) : 主に倉庫内の在庫をリアルタイムで管理するシステム

※3 WCS (Warehouse Control System、倉庫制御システム) : 主にマテハン設備を制御・監視するシステム

※4 ロボティクスソリューションズ製のローコード開発ツール「ES-FAST」をベースに開発しています。

※5 デジタルツインで物流改善を推進

<https://www.sg-systems.co.jp/news/20251118/>

<会社概要>

■SGシステム株式会社

SGシステムは、佐川急便をはじめとするSGホールディングスグループの各システムの開発・設計、保守・運用を行うシステムインテグレーション事業を中心に、グループ外のお客さまに対しても、コールセンターやバックオフィス業務代行を提供するBPO事業、代金引換サービスなどの金融サービスを提供する決済事業、グループ内での物流改善ノウハウを基に物流ITソリューションを提供する物流IT事業を展開しています。

本社:京都市南区上鳥羽角田町25

代表者:代表取締役社長 丸山信二

設立:1983年2月17日

URL:<https://www.sg-systems.co.jp>

SGホールディングスグループは、純粋持株会社SGホールディングス株式会社と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社で構成された総合物流企業グループです。

<報道関係お問い合わせ先>

SGシステム株式会社 経営企画部 経営企画課 広報担当

Tel:075-661-3435 Mail:pr@sg-systems.co.jp